別記第2号様式(第6条関係)

液化石油ガス設備工事明細書(個別事項)

(容器：貯蔵能力500kg超～3,000kg未満)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | 確認事項 | 確認 | | 備考  添付書類 |
| 良 | 否 |
| 容器設置場所の状況 | 構造等 | 壁(ブロック 鉄筋コンクリート  鋼製 その他(　　　　　　　　))  床面(ブロック コンクリート  その他(　　　　　　　　　)) | 良 | 否 | 構造図 |
| 屋根 | 繊維強化セメント板　薄鉄板等  その他(　　　　　　　　　　　) | 良 | 否 |  |
| 換気口 | 換気口面積(　)cm2≧床面積(　)m2×300cm2／m2  その他(　　　　　　　　) | 良 | 否 | 平面図 |
| 火気との距離 | 火気(　　　　　　)まで(　　　 )m  不足の場合の措置方法(　　　　　　　　　　) | 良 | 否 |  |
| 転倒防止 | チェーン　その他(　　　　　　　 ) | 良 | 否 |  |
| 警戒標 | LPガス貯蔵設備　燃　火気厳禁  (立入禁止　緊急時連絡先) | 良 | 否 |  |
| 消火設備 | 粉末消火器(A－4・B－10以上×　 本) | 良 | 否 |  |
| 保安距離  (1t以上3t未満) | 第1種保安物件：  　　実際距離(　　　　　)m  　　保安物件の名称(　　　　　　　　　　)  第2種保安物件：  　　実際距離(　　　　　)m  　　保安物件の名称(　　　　　　　　　　)  障壁構造：必要　不必要 | 良 | 否 | 構造図 |

(備考)1　該当する項目に☑を付すこと。

2　確認の欄は基準の適合状況を確認して良・否を判定し該当箇所を○で囲むこと。

　　　3　備考欄に記入されている添付書類を別途添付すること。

　　　4　付近の状況図及び敷地内配管図等を添付すること。

　　　5　配管図(容器から使用末端ガス栓までの設置状況を示したもので、埋設管と地上管の区別をすること。)を添付すること。

6　気密試験(高圧部に係るものを除く。)は、自記圧力計を使用して行い、そのチャート紙の写しを添付すること。

　　　　 ただし、高圧部については、メーカーの試験成績書の添付に替えることができる。